

[パンジー新品種の利用拡大]
アンケートによるパンジー生産の現状把握

橋本智明・村田 実*・三田一也*²・菊池 豊*²・吉原恵子*²・
金子章敬*²・小島 彰*²・秋山 清*³・大根田順子*⁴・椿 眞由己*⁵
(江戸川分場・*農振事・*²中央普セ・*³西多摩普セ・*⁴南多摩普セ・*⁵島しょセ大島)

【要 約】 都内パンジー生産者 53 名にアンケート調査を実施。16 系統 150 品種以上が栽培され、11 月を中心に 9 月下旬から 3 月まで、市場や直売用に出荷されている。技術的な問題点として夏場の高温対策がある。

【目 的】

春出荷花壇用苗物の代表品目であったパンジーは、秋商品として、多くの生産者が経営に取り入れている。そこで、育種が進んでいるパンジー生産者の栽培状況をアンケート調査することにより、新品種活用のための問題点を把握する。

【方 法】

1. 調査方法:農業振興事務所振興課技術総合調整係及び各普及センターを通じて、記入方式のアンケートを実施。調査対象生産者は各普及センターで選抜。
2. 調査内容:2010 及び 2011 年度花き担当者会議において、アンケート内容を協議。
3. 調査期間:2011 年9月～11 月
4. 調査内容
 - (1) 栽培について:播種時期, 育苗方法(業者育苗の有無, セル育苗サイズ), 育苗時期, 移植回数, 夏期育苗(高温期)の工夫, 系統・品種名, 花色別の生産鉢数, 鉢用土の混合割合, 問題となる病害虫名, 栽培上の問題点
 - (2) 出荷について:出荷始め, 出荷最盛期, 出荷終わり, 出荷先(市場, 直売, その他)
 - (3) 行政・普及・研究等への要望

【成果の概要】

1. 調査件数:農業振興事務所振興課を通じて、53 件(中央普及セ北・南部 22 件, 中央西部 10 件, 中央東部3件, 西多摩普及セ 10 件, 南多摩普及セ7件, 島しょセ大島1件)を回収。都内各産地および主要な生産者のパンジー生産状況を把握する。
2. 播種時期は6月下旬～9月下旬, 中心は7月下旬～8月中旬である(表1)。
3. 出荷時期は、9月下旬～3月。最盛期は 11 月上旬～11 月下旬である(表2)。
4. 「デルタ系, よく咲くスマレ, LRアリル系, ピカソ系, マトリックス系」等 16 系統, 150 品種数以上が栽培されている(表3)。
5. 花色別では, 黄色系が 27%, 青色系 13%, 赤色系・橙色系が各 11%等である(表4)。
6. 育苗方法の特徴では, 箱育苗5件, 業者委託 19 件, 移植回数2回6件, 山上げ栽培 10 件。
7. 夏期対策で, 発芽不良, 植物調節剤の利用法, 遮光・遮熱対策等が要望課題(表6)。
8. まとめ:今回のアンケート内容は, 花き担当者会議で報告し, さらにその内容を深める。技術的な問題点については, 課題「パンジー新品種の利用拡大」でその解決を図る。

表1 播種時期別割合

播種時期		(%)							
6月	7月	7月	7月	8月	8月	8月	9月	9月	9月
下旬	中旬	下旬	中旬	下旬	中旬	下旬	中旬	下旬	中旬
1	0	1	23	31	21	9	9	1	3

表2 出荷時期別割合

出荷時期		割合		(%)								
9月	10月	10月	10月	11月	11月	11月	12月	12月	12月			
下旬	中旬	下旬	中旬	下旬	中旬	下旬	中旬	下旬	中旬			
0	1	6	11	20	25	16	9	6	1	2	2	1

表3 系統・品種名別栽培生産者数と割合 (件数, %)

普及センター	系統・品種名													計				
	デルタ系	よく咲くスミレ	LRアシル系	ピカソ系	マトリックス系	フリズルシズル	ナチュレ系	虹色スミレ	パノラ	シャロン	ペニー系	コロッサス	マリポサ系		インスパイア	イオナ	クリア	ハラノ
中央	25	21	21	12	12	6	5	3	3	2	1	1	1	1	1	1	1	117
西多摩	3	6	2	2	3													16
南多摩	5	1	5	1	1	1												14
大島				1			1	1										3
計	33	28	28	16	16	7	6	4	3	2	1	1	1	1	1	1	1	150
(割合)	22	19	19	11	11	5	4	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1

表4 花色割合 (%)

普及センター	黄色系	橙色系	赤色系	青色系	紫色系	白色系	複色系	混合	不明
中央	27	10	11	13	9	9	9	2	10
西多摩	22	16	13	14	10	4	10		16
南多摩	32	11	11	17	16	8	5		
大島	48	12	7	25		3	5		
栽培鉢数計(鉢)	246790	97490	100840	119980	85260	72260	81190	16200	87260
同 割合 (%)	27	11	11	13	9	8	9	2	10

表5 セルの大きさ (件)

普及センター	箱	128穴	220穴	273穴	288穴	390穴	406穴	420穴	512穴
中央	2	1		1	2	2	10	4	9
西多摩	2		2		2		1	1	2
南多摩	1		1						3
大島							1		
計(件)	5	1	3	1	4	2	12	5	14

表6 栽培上の問題点・要望

暑さ対策	播種室の設置, 発芽(18-20℃)が揃わない, 暑さと苗の立ち枯れ
栽培技術	植物調節剤: 効率的な活用法(品種間差異, 量, 時期), プラグ苗の利用法, 開花遅れ
肥培管理	幼苗期の肥料切れ。発芽後, 定植前の段階で生育が落ちる, 灌水法
病害虫対策	防除のための薬剤ローテーション
新品種と栽培特性	主要品種以外の特性, 春出し品種
品目	東京オリジナル品種, 種苗審査会に生産者意見の反映, 栄養繁殖系花壇苗の研究
栽培環境	街路灯による生育遅れの可能性
培環	ハウスの被覆資材と生育, 切り替えるタイミングと日焼け症状
境	露地栽培のため, 風雨による花の痛み, 生育遅れ
境	電力不足への対応: 動力利用の遮光施設, より効果的な遮光遮熱資材の情報